



先日、7/4（金）テーマ「落ち着きのない子に、どう接していますか？」について、
レモンの会を開催しました。

Q：常に落ち着きがない。外出先、走っている。何処かへ行ってしまう。

- ・約束を決めて（確認して）行く。（口うるさく言わない工夫をする。）
- ・否定な言葉は言わないようにする。（例えば、走らないよ⇒歩こうね。）
- ・慣れた場所に行く。（慣れた場所は、親も子どもも安心。）

Q：外食に行くと、周りをキョロキョロしたり、席を立ったり、動き回ったりする。

- ・同じ場所に行く。（なるべく連れて行き、慣れさせる。同じメニュー・同じ味は、子ども達も安心する。）
- ・上手に待てない。（食事が大好きな子なので、「待てないと帰るよ～」と声かけすると待つことが出来る。兄弟などの様子を見せ、今は、待っている時間なんだと分かり、待つようになった）
- ・子どもの好きな物（お絵描き・絵本・玩具などで興味を持たせるようにする。）
⇒スマホに頼らない工夫をする。タイマーなどを使い、必ず時間は決める。

Q：怒る、注意する時の声かけは？対応は？

- ・子どもによって（発達によって）反応が違って来る。1度2度では、分かってくれない。
⇒まずは、怒らないようにするための工夫をする。（声かけが難しい言い方かも。もっと分かりやすい言葉で言い直してみる。環境を整えてあげられるのは、大人しかないこの幼児期である。まだ素直に聞いてくれる。スマホは子どもが触らない場所にしまっておくなど。）
⇒「これがやりたかったんだね。（まずは、やったことを認めてあげる。）」「でもこれは、やってはいけないことだから、次は、やめようね。」
 - ・時間をおいて、仲直りのスキンシップ。「ごめんね。」のやりとり。
- ※どの子も大人も褒められるのは、嬉しい！褒められて伸びる。一番大きい力。

〈参観されたお母様からの感想をご紹介します！〉

- ・前回に引き続き2回目の参加でした。今回のテーマが一番悩んでいる部分でもあったので、他のお母さんのお話が聞けるのが楽しみでした。同じような所で悩んでいる人もいたり、自分がしていなかった声掛けなども知れて、また試してみようと思えました。そしてやっぱり、悩んでいるのが自分だけでないことが救われます。（4歳児 男児のお母さん）

- ・初めて参加して自分が日頃、感じていることが、子どもがしてしまう事を話したけれど、他の皆さんも同じような経験があったり、その時にどうしたかを聞けて、自分がやってこなかった対処法を知れて良かったです。じっとしていられない所や人の話を聞けない時がまだ多いですが、声かけの仕方や親のやり方でまだ色々と工夫出来るなと思いました。自分の周りの子どもに目が行きがちですが、同じような立場の親さんの話を聞けて、色々学んだし少し安心出来ました。参加出来て良かったです。(4歳児 男児のお母さん)
- ・同じ悩みを持っている保護者の人と話が出来て、うちだけではないと安心できました。具体的にこういう対策をしているという事も聞けたので家でも取り入れていきたいです。今日は、ありがとうございました。(5歳児 男児のお母さん)
- ・今日は、楽しかったです。来て良かったなと思います。いろいろお話出来て、みなさんと同じ事を話したことがすごくうれしいです。ありがとうございました。またどうぞ宜しくお願いします。(5歳児 男児のお母さん)

☆お母さんが一人でやろうとしない。家族で助け合う。

お父さんは『出来ないから無理!』ではなく、お父さんも褒めて育てていく。
(お父さんが、やってくれたから、「助かったわ〜!ありがとう!」)

他のお子さんと、どうしても比べてしまいがちですが、その子その子でペースがあります。成長も違います。「うちの子、かわいいよね〜」と心を満たしていくと気持ちもちが楽かもしれませんね。そのためにも、お子さんが過ごしやすい、居心地のいい環境を考えてみては、いかがでしょうか?

「時には、お母さんもリフレッシュした方が、いいですよ〜
1時間〜2時間ぐらいいは、お家の方に子どもを預けてみたらいいかがですか?
一人で買い物(スーパーでも)
● タイムでも…」
子どもの事以外で過ごす時間を作るといいかも…



参加されたお母様から、
「自分だけでは、ないんだ心が軽くなった」とお言葉を頂き、嬉しく思いました。

次回のレモンの会 3回目 9月12日(金) 予定

テーマ:「偏食に、どう対応していますか?」参加、お待ちしておりますね!